

# 公民館通信



2021年  
12・1月号  
No.299

# たのしいまち

編集：たのしいまち編集委員

発行：多摩市立永山公民館 ☎206-0025 多摩市永山 1-5 ☎042(337)6661 FAX042(337)6003  
多摩市立関戸公民館 ☎206-0011 多摩市関戸 4-72 ☎042(374)9711 FAX042(339)0491

## ひつとネットワーク

災害に備えよう



NPO法人シーズネットワーク

赤ちゃんや幼児がいる家庭の防災啓発プロジェクト ABo(アボ)

大澤 利美子さん

中村 由季さん

地震の時に「家には子どもとふたりきり。怖かった。小さな命を守るかと不安でいっぱいになった。」そんなママの体験から始まった防災啓発活動は、「赤ちゃんや幼児がいる家庭の防災ハンドブック」制作でスタート。翌2010年、プロジェクト ABo を立ち上げた。

「防災に取り組むきっかけ作り」を目的とし、ボランティアまつりや地域ふれあいフォーラム TAMA に「防災体験プログラム」「防災キャラバン」など出展。赤ちゃんや幼児がいる家庭を対象に「防災はじめのいっぽ」、子供対象に「あそんで防災」など、ガーデンシティ多摩センター(子どもまつりや児童館や学童クラブなどで楽しい啓発活動を展開。コロナ禍でも「オンラインおしゃべり会」で、災害に備えた。パスタ作りなど講習している。

たくさん用意されたプログラムは、子供の歓声が聞こえそうなものばかり。「防災つりゲーム」「防災わなげクイズ」などのほか、「毛布で担架」には小学校低学年の体重に設定された緑色の大きなカエル、ケロゾー

が登場。「♪あたりまえ防災」の歌は、吉本興業 COWCOW さんに許可を得た「あたりまえ体操」の替え歌だそう。

中心的な役割を担う大澤さん。防災士の資格を取り、住まいの団地でも防災担当として活躍する。出身は宮崎県都城市。学生時代に栄養士を目指して上京したものの一転、美容師として働くことに。「流されるタイプ」と笑い、「二つや二つ、失敗しても生きていける」と力強い。実は2011年3月11日の帰宅困難者。銀座線末広町駅から多摩市に向かい7時間歩き、千歳烏山の夫の実家にたどり着いたそう。

HP や SNS などを担当する中村さん。息子の幼少期、食物アレルギーに苦労した。被災地の避難所で「わがまま言わずに何でも食べる。」と言われたアレルギーっ子の体験談に心を痛める。中学・高校・大学とずっと剣道部。サーフィンも好きで一人で湘南に行くとか。「海に入ると気が整うんです」と満面の笑み。

災害に備えよ。防災を語る二人の力強い笑顔が眩しかった。

黄色いヘルメットは台所のボールで作ったどん超かっこいいどん!

# 永山公民館【多摩市市制施行 50 周年記念事業】 「たぬきがいた」&「10年後の君へ」 映画上映 & 監督トークを観て



2021年11月2日 永山公民館 ベルブホール

「地元の映画好きな若者が、なんと自主映画作っちゃったのよ♪ ロケ地もほとんどこの近所で」「えーっ」。友人のこのひと言で、「たぬきがいた」上映会に飛んで行った。死ぬことしか考えていなかった多摩ニュータウンの独居老人と、ふと知り合った小学生たちの交流が、自然にあったかく描かれている。このお婆さんが



がまた、偏屈で魅力的で愛おしい。子どもたちの、お婆さんへの接し方も素直で可愛いくて。ちょっぴり切ないイラストも悲哀感を出さず、皆にニット帽を

編んでくれたお婆さんの屈託のない笑顔でほっこり温かい方へ持って行く。本当にこれはこの監督の処女作なのか?!すごい。しかもこのニット帽、実は監督のお母様の手作りだとか。最後まで観ると、この不思議なタイトルの意味もわかってくる。

また、本当にロケ地はよく知ってる市内の道端、公園、商店街、学校ばかり。あ、ここ、3丁目だ！ここはあの小学校の校長室だ！もう、興奮しっ放し。終演後、主役の男の子が実は女の子だったと聞いて「うっそー！」と驚愕。さ

らに、やんちゃないじめっ子の1人が、今やテレビでも引っ張りだこのジャニーズに成長したと知って、また驚愕。誰だ誰だ??

そして、この監督の第2作目「10年後の君へ」もついに公開された。待ってました！コロナで撮影ストップしながらの苦心作。観ていると、あれ、この女性、たぬきに出て来た男の子(実は女の子!)だよなあ？うわあ、こんなに女らしくなっちゃって。ダンスも上手くて。家族や友人に囲まれ、悩み多き青春時代を生きる様が、生き生きと描かれている。病気の少年が実に味のあるいい演技をしていたなあ。全体にサラッと場面が流れて行くんだけど、根底にあるのはやはり出会いと別れ。特に『出会い』がもたらす人との『つながり』がコンセプトになっていると思う。



先の友人が、映画作りを夢見る職場の若い

同僚の背中を押した立役者だと知った。ロケ地や協力者をこれでもかと紹介し、皆で炊き出しまでして支え、映画監督デビューを実現させた、まさか大応援団だったとは。監督の素質を見抜いたとしか言いようがない。

実は、次回作の構想がもう出来上がっているらしい。多摩市のストリートビューを、ド素人たちが作ってしまったプロジェクト！ああ、早

## うえだ城下町映画祭 第19回自主制作映画コンテスト

**「10年後の君へ」大賞受賞！！  
おめでとうございます！！**

賞品として、たくさんの信州林檎をいただいたそうです。

く見たいものだ。監督！何でも協力しますから、また、心温まるステキな作品をお願いしますね♪

(楽)



## 「たま学びテラス」(日野市との連携事業) って?

市内にキャンパスを置く6大学との協力関係により、開催している「関戸地球大学院」。今年はどうやら様子が違う。「たま学びテラス」の文字が目に入った方は「なんだろう?」と思われただろう。

これは、「東京都市長会 多摩島しょ連携事業」の助成により、令和3年度より3か年にわたり、「日野市と多摩市の公民館事業における連携に、ICTを手法として取り込む事業」について名前である。

平たく言えば、多摩市の公民館事業に日野市民の方にも参加をいただくことになるのだが、参加方法が新しい。日野市の公民館に出かけると、インターネットでライブ中継された関戸公民館の講座が受講できるというもの。まさに技術革新!この日は、地球大学院の第一回目ということもあり、中継で結ばれた先には、日野市中央公民館の職員の方と館長からのご挨拶が。2市の公民館を結ぶ力強いネットワークが連携のもとに実現した。



## 関戸地球大学院 第1講



## 受講レポート

### 「競技と向き合い 成長つづける事の大切さ」

講師：国士館大学 講師 右代(うしろ) 啓祐氏(陸上十種競技選手 リオ五輪出場)

第1講の右代先生(選手)は、陸上競技の十種競技の現役選手でもいらっしゃる。リオ五輪の競技映像やこれまでの成長を中学生で陸上を始めたころから、成長痛に悩まされた思春期を経て、大学・社会人選手として競技に向き合うためにどのようなメンタル・食事・トレーニングなどがされてきたか、35歳のいまなお現役で活躍される中、成長をつづける秘訣を伺うことができた。(次号は第3講を報告する予定です。)

## 公民館・TAMA 女性センター・消費生活センター諸室ご利用団体懇談会

日頃、公民館・TAMA 女性センター・消費生活センター諸室をご利用いただいている団体の皆様と「より良い施設づくり」を目指し、皆様との意見交換の場として、次のとおり、利用者懇談会を開催いたしますのでお知らせいたします。

なお今年度は、関戸公民館において、改修工事が予定されているため、永山公民館での合同開催となります。

また、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、中止となる可能性もございますことを予めご了承ください。中止の際は、多摩市公式ホームページ等でお知らせいたします。

日時	時間	場所
令和4年1月22日(土)	午前10時から正午(予定)	永山公民館5階ベルブホール

※当日は、手話通訳があります。※事前の申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

※3密防止のため、ご参加は、各団体1名までとさせていただきます。

※来館前に検温を行い、37.5度以上の発熱、または平常時に比べて熱が高い場合、頭痛やのどの痛みなど調子が優れない場合は来場をご遠慮ください。

※来館時は手洗い・手指消毒・マスクの常時着用にご協力ください。

※会場入口にて、氏名・住所・連絡先を控えさせていただきます。これらは、保健所から確認を求められた場合提供させていただきますことをご了承ください。

※本懇談会は、毎年開催しているものです。参加しないことで施設の利用等に影響が及ぶことはありません。

※今年度、新たに登録された団体の皆様には施設への理解を深める機会として是非、ご参加ください。

【問合せ先】永山公民館 Tel: 337-6661 / Fax: 337-6003

# 楽ちゃんの歩き倒すぞ！

With チャリンコ&ウォーク  
～多摩センター

石仏めぐりのまちあるき～ Vol.4



⑨ さてさて、八坂神社のおびたしい石仏たちに別れを告げ、ニュータウン通りに出た。永山方面に向かって、郵便局を過ぎ、2つ目の信号までずいずい走り、そこでニュータウン通りを横切って、乞田川まで直進。わあ、目の前に上之根小橋が！ここは昔、筆者が間違えてひらがなの羅列を『神の猫ばし』と読んでしまった橋ではないか。神の猫って♪笑 このチャリンコ探



検隊が多摩市内の川を特集した時も、橋を取り上げた時も、

ここは何度も通った懐かしの場所である。

橋を渡り、乞田川沿いに多摩センター方向へ進むと、多摩市子ども家庭支援センター『たまっこ』に到着。実はここも昔、たまっこが多摩幼稚園だった頃、この「たのしいまち」編集メンバーの子息も毎日通った懐かしの場所。園児たちの仕上げた卒業制作の力作絵画が、閉園して15年近く経った今もなお、たまっこの敷地壁面にずらっと飾られているのである。感動だ。

そのたまっこの手前を左折すると、八幡神社が見えて来た。元旦にしか足を踏み入れないのだが、一応職場から一番近い氏神様なので、敬意を払ってお詣りするでしょう。大きな鳥居を2つくぐると、右に五角形の石碑、左は柵に囲まれた大木。さらに鳥居の左右には、何やら面白い石が3つずつ鎮座、その横に鳥居の身の丈の3倍はあろうかという、そびえ立つ棒が！なんだろう、このありがたそうな棒は？

## 文庫連会員がお勧めする本

『やとのいえ』 八尾慶次 作 偕成社 2020年



やと（谷戸）というのは、なだらかな丘にはさまれた浅い谷の地形をいいます。この絵本は多摩丘陵・多摩ニュータウンがモデルで、多摩市に似た風景が広がります。谷戸の農家と人々のくらしが、この150年にどのように変わっていったか、道ばたの十六羅漢らかんさんとともに定点観測で描いています。農作業、季節の行事、子どもの遊び、ニュータウン開発による周辺の変化など、絵をじっくり眺めてください。巻末に絵の解説があるので併せて見るとよくわかります。多摩の自然や民俗などパルテノン多摩の学芸員が監修協力しています。市制施行50周年の今、私たちが暮らしている多摩の移り変わりを知るのに良い本です。2021年「産経児童出版文化賞・大賞」受賞。

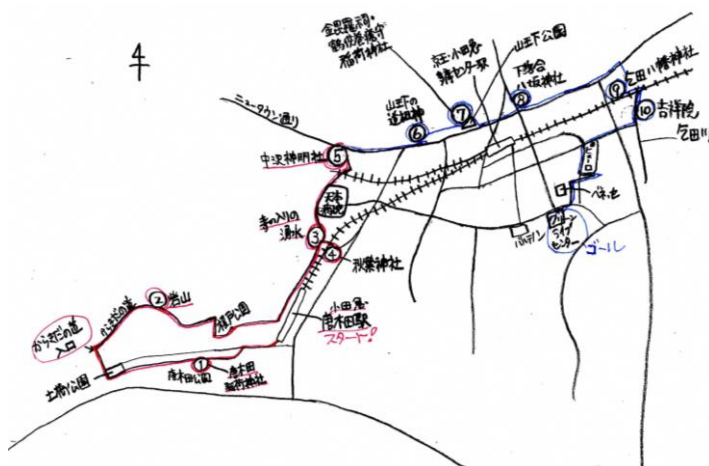
多摩市文庫連絡協議会 鈴木久美子

お正月など、季節ごとにここで甘酒などが振る舞われ、火を焚いたり、話し込んだり、賑やかに人々が集まって来る、この場所。ああ、多摩にもこんなに大勢、神様がいたんだね。

さて、次は隣接する八幡公園を左に見て、少しだけ永山方面に。すると、乞田川から枝分かれした川に出くわす。おお、ここも多摩の川を取り上げた時、何度も通って川の端っこを見届けようがんばった場所だ。ここで初めて京王・小田急の高架下をくぐり、川に沿ってまっすぐ坂を上がると左手に吉祥院が現れた。



～次号に続く～



地図（参考：まちなか石仏巡りウォーキングコース）



先月号に引き続き、今月号では、実習生として多摩市の公民館にかかわってくださっている大学生のお二人におすすめの映画についてご紹介いただきました。



みなさんはどんな映画がお好きですか？  
好きな作品も、好きな理由もひとそれぞれ。  
みなさんのおすすめ映画もぜひ教えてくださいね。



私がおすすめする映画は、2020年10月に公開された、中野量太監督の『浅田家』です！この映画には、まさに「笑って、泣ける」という言葉がぴったりです。カメラマンとして個性的な人生を生きる浅田政志さんと、その周りの人との関わりに心を揺さぶられる作品です。実話を基に制作されているところも面白さを格段に上げているポイントだと感じています。観終わった後に家族に連絡したくなる、そんな1作。ぜひ、ゆったりしたお時間のお供に見てみてください。

あらすじ

主人公「浅田政志」は、消防士、レーサー等「やってみたかったこと」をテーマにコスプレしたユニークな自身の家族写真が話題になったことをきっかけに、日本中の家族から依頼を受けるようになり、写真家として軌道に乗り始めていた。そんな中起こった東日本大震災一。かつて撮影した家族の安否を確かめるために向かった被災地で政志は、津波で泥だらけになった写真を洗い、家族の元に返すボランティアに励む人々と出会う。彼らと共に活動を続けていたある日、一人の少女が現れる。

「私も家族写真を撮って欲しい！」

それは、津波で父親を失った少女の願いだった一。(そ)

私が紹介したいのは、『AI崩壊』という映画です。この作品は、その名の通り「AI(人工知能)」が中心となったSFサスペンス映画です。

2030年、AIが個人情報や健康を管理するライフラインとなっている社会で、そのAIが暴走を起こし、事故、医療機器の停止など社会が混乱したところからこの映画は大きく動き出します。そして、その暴走を起こした犯人として疑いがかかったのが、このAIの開発者である一人の科学者です。彼は警察に追われながらも、AI暴走の真相究明に動いていきます。

私がこの映画をお勧めしたい理由の一つが、この映画の裏テーマともいえる、「人工知能は人を幸せにするのか」について考えさせられたからです。この問いは今を、そして未来を生きるすべての人に問いたい問題です。AIは今世界で急速に発達していますが、それでは人間はすることがなくなってしまう、結局幸せにはなれないのでは？と思う人も多いのではないのでしょうか。AIは本当に人を幸せにできるのか、この映画を見てもう一度考えてみませんか？

最後になりますが、この映画はAIについて考えさせられる面もありながら、犯人が誰かを考える楽しさや、人の温かさを感じられる面もある映画になっています。皆さんもぜひ見てみて下さい。(ゆ)

『かまきりのちょん』 得田之久 さく/え 福音館書店 1967年



作者に「ちょん」と名付けられたかまきりの一日が、生態に忠実にストーリーで表現されています。1967年に発行され、正確に自然の観察に基づいて作られた絵本が日本で初めて登場した頃の作品です。朝ツユクサの間から出てきたちょんは、ツリガネエンジンの下で足や触覚をなめてから、テントウムシを追いかけて・・・と、ちょんの日が語られます。ちょんと虫たちとの関わり、住みかである植物たちが正確にわかりやすく描かれていて、幼い子どもたちはちょんになった気持ちで楽しむようです。子どもたちが自然の中にいるような体験をして、昆虫や植物に親しみを感じ、自然の仕組みを知り、興味を持つような展開になっています。持続可能な社会を考える必要のある現在こそ、子どもたちに自然への親しみを誘うこの絵本は、“新しい”と言えるかもしれません。

多摩市文庫連絡協議会 ともだち文庫 吉田英子

## ヨントワロースは笑うー永山の楽ちゃんー



☆車のドアにケータイは喜んでバキバキに。アイフォン13 取り寄せたが、1ヶ月かかると。しかも15万円! 代替品貸し出し不可。陸の孤島。折しも音大出た娘、ケータイ会社に就職。1人で15個売るノルマが。1台、買ったぞ。皆、協力して泣

☆今年の漢字は「金」。オリパラの数々のシーンを思い出す。MLB 大谷翔平の活躍にもワクワクしたっけ。甦る感動。(月)

☆実習生の(そ)です! 今回が最後の登場になります。短い間でしたが、貴重な経験になりました。ありがとうございました!

☆こんにちは! 実習生の(ゆ)です。二回目の登場にして最後の登場になります。二か月間の実習はとも学ぶことの多いものになりました。ありがとうございました!

☆市民ロビーの工事により、ギャラリーに移設された仮設市民ロビー。壁に向かう「おひとりさまスペース」が登場した。勉強する高校生の姿も増え、熱気ムンムン! 頑張っつて!

☆朝起きるのがツライ時期となりましたが、コーヒを飲みながらポロっとする朝時間は好きです。(ひ)

### ◆地下のミステリー

地下世界は謎に満ちている。『不思議の国のアリス』や『おむすびころりん』などSFやファンタジーの世界で、穴から下に落ちて別世界へたどり着く物語が多くある。そこは楽園のような世界であったり、死後の世界であったり、大昔のものが存在する世界であったり、様々な想像が引き立てられる場所なのかもしれない。

同時に、実際に私たちが生きる世界でも地下世界は充実してきている。地下鉄や地下街は蟻の巣のような迷宮のごとく張り巡らされ、国会議事堂の下には秘密の地下通路があるという話もある。「眠りに落ちる(fall asleep)」「恋に落ちる(fall in love)」などの慣用句も、文字通りに捉えると落ちた先、下方向に普段と違った世界が続いているようである。

深い地下に広がる未知の世界には一体何があるのか、どこまで地下が続いているのか、真相は藪の中である。(み)

### ◆私は来年から社会人になる。

小学生の時は中学生が大きく見えて、中学生の頃は高校生が大人に見えて、高校生では大学生に憧れて、気がつけば20歳を超えてあつという間に学生生活が終わってしまう。生まれれば終わっていくし、終わればまた始まっていくけど、まだまだ遠い先だった未来がいつの間にか過ぎ去って、手の届かない過去になっているように感じる。歳を重ねて子供ができたらもっとそう感じるのかもしれない。

少し前、プーランドの舞台で「Carpe diem」(カルペ・ディエム)という言葉を目にした。「seize the day」「その日を摘め」というのが直訳で、今を大切に生きようという意味らしい。「ずっと学生がいい」「昔に戻りたい」という過去回帰や「来年からやっていけるかな」という未来への不安もあるけど、どちらも大切にしながら一度きりの今この瞬間を一生懸命生きて、有意義な時間にしたいなあと思った大学4年の秋だった。(み)

### ☆☆ 編集後記 ☆☆

- ☐ターコイズブルー
- ☐濃青色
- ☐新橋色
- ☐インクブルー
- ☐マドンナブルー (群青色)
- ☐千草色